

南の国から～

四国常駐記 No. 5 1

発行 国鉄闘争四国共闘会議 中野 勇人 2010. 1. 7

徳島県三好市池田町シマ867-1 TEL & FAX 0883-72-4380

54日間の思いを2010年へ…

昨年11月1日～12月24日までの期間取り組みました、政府の責任で国鉄労働者1,047名問題の解決を求める「国会前54日間連続フルマソンアピール行動」に対しまして、全国の方々の温かいご支援により、無事に54日間の行動を終えることが出来ました。紙面にて、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

12月25日には三好市職労の皆さんが横断幕を持って出迎えて下さり、夕方、新社会党三好総支部の大会に参加、翌日の26日～27日は、国鉄闘争支援四国共闘会議合宿と休む間もなく行動に追われ、今日までお正月気分に入る間もなく、昨年
に続き、今年も年越しは一人四国で迎えました。約2ヶ月間、留年男だけに、虎の威を借りて(笑)守にしていた為、残務整理に追われる毎日です。まっ！丁度54日間の行動を終えたことで、ポカッと穴が開いたようになって体調を崩すより、今まで通り忙しくしていた方が調子が良いみたいです。

期間中も多くの皆様にご心配を頂きましたが、帰ってきて2日～3日、走るのを止めると夜中や朝方にふくらはぎが痙攣して、飛び起きることが何度かありますが、体調はいたって良好です。54日間走っていて、いきなり全く走るのを止めるのはよくないようで、今も2日に1回ペースで1～2時間程(10～20km)、ランニングを続けています。47才になっても人間の身体って進化するんですかね。きっとマグロのように、止まると死んでしまう身体になっているのではないのでしょうか…(笑)

いずれにしましても、納得する解決を勝ち取るまでは止まっているわけにはいきません。やれることのすべてを出し切り、常に走り続けていなければなりません。

これまでも肉体的、精神的疲労や辛さは沢山経験してきていますが、その疲れや辛さは2～3日も休養すれば取れます。しかし、何が一番辛いのかと言えば、自分たちの問題が解決していないことです。この問題が解決しない限りこの苦しさは永遠に続くわけです。

今年は虎年、私は年男です。虎は千里を駆けると言われています。国会前では約2,300km程走りましたが、千里には遠く及びません。

今年は解決のゴールめざして、何里でも走り続けたいと思います。(また国会前を走るということではないですが…笑)

以下、54日間連続フルマソンアピール行動の感想を報告いたします。



日本国憲法